

2019年度

相愛大学教員免許状更新講習実施要項 (中高 国語科)

申込関係用紙

- 「更新講習受講申込書」 (様式A)
- 「事前アンケート」 (様式B)
- 「講習料振込証明書貼付用紙および写真票」 (様式C)
- 「振込依頼書」等 (様式D)

相愛大学 教職課程合同研究室 559-0033 大阪市住之江区南港中4-4-1

URL : <http://www.soai.ac.jp/> TEL : 06-6612-6242

メール : m-kousyu@soai.ac.jp

2019年度 相愛大学教員免許状更新講習実施要項

I 更新講習の実施概要・申込手続

1. 講習の趣旨

相愛大学におきましては、文部科学大臣からの認定を受け、下記の要領で「教員免許状更新講習」（以下、「講習」）を実施します。

本年度は、国語科指導に役に立つ3つの講座を開講します。受講していただくことにより、国語力がアップし、より自信に満ちた指導ができるようになる講座内容となっております。講座を担当する教員は、その道を長年追究してきた第一人者です。新たな自分がそこに感じられるよう、学生時代を思い出してもう一度勉強してみませんか。

2. 受講資格

- (1) 現職教員や新たに教員として採用される予定の方で、文部科学省が定める修了確認期限または有効期間満了日が下記に該当する方。

旧免許状所持者で生年月日が下記に該当する方	修了確認期限
昭和39年4月2日～昭和40年4月1日 昭和49年4月2日～昭和50年4月1日 昭和59年4月2日～	平成32年3月31日 (2020年3月31日)
昭和30年4月2日～昭和31年4月1日 昭和40年4月2日～昭和41年4月1日 昭和50年4月2日～昭和51年4月1日	平成33年3月31日 (2021年3月31日)

新免許状所持者	有効期間満了日
平成21年4月1日以降に初めて教員免許状を取得された方で、有効期間満了日が右記に該当する方。	平成32年3月31日 (2020年3月31日)
	平成33年3月31日 (2021年3月31日)

*なお、講習が必要な方の詳細、免許更新の必要な年齢に達していても講習の受講が免除される用件等についての詳細は、文部科学省や大阪府教育委員会のホームページ等

(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm)

(<http://www.pref.osaka.lg.jp/kyoshokuink/kousinsei/>)

に掲載されていますので、必ずご自身でご確認ください。

3. 申込について

受講申込は、第1次および第2次に分けて行います。第1次申込は受講の予約で、この申し込みに基づき内定者を速やかに決定し、通知します。内定は、原則として申込順で行い、定員に達し次第締め切らせていただきます。第2次申込は、受講内定者の正式申込となります。

① 第1次申込（受講予約）

第1次申込	受講予約申し込み（仮申し込み）
申込期間	2019年4月1日（月）～6月21日（金）17:00。 なお、受付は定員に達し次第締め切らせていただきます。
申込方法	相愛大学ホームページの申し込みフォームによる申し込み。 ※その他の申し込みは実施しておりません（問い合わせの電話は可）。
記入上の注意	※ご連絡先には、大学からの連絡が可能な電話番号（できるだけ携帯電話の番号をお願いいたします。）およびメールアドレスをご記入下さい。 ※相愛学園関係者の範囲につきましても、3ページの「4. 受講料およびキャンセル等の扱い」の欄をご参照下さい。 ※申し込み者には、内定通知、実施要項、振込用紙等、必要書類を郵送いたしますので、ご住所は正確にご記入下さい。 ※万が一、申し込み後2週間たっても大学からの郵送等で連絡がない場合には、お手数ですが、電話等でお問い合わせ願います。

② 第2次申込（正式申込）

第2次申込	第1次申込者のうち、内定者による正式な申し込み
申込期間	内定通知後、速やかにご提出願います。7月5日（金）17:00必着。 期日までに所定の書類を提出されなかった場合、または受講料を振り込まれなかった場合には、受講のご辞退として処理させていただきます。
方 法	郵送のみ。封筒に「教員免許状更新講習関係書類在中」と朱書して簡易書留にてお願いします。 (宛先は、3ページの「5. 申し込みおよび問い合わせ先」を参照)
提出書類	①「更新講習受講申込書」（様式A） ②「事前アンケート」（様式B） ③「講習料振込証明書貼付用紙」（様式C） ※様式Dの「講習料振込証明書（大学提出用）」を貼付してください。 ④「受講写真票」（様式Cの右側） ⑤ 切手392円分（受講票返送用：「簡易書留」郵送料を含む） ※様式A～Dは、相愛大学ホームページの「教員免許状更新講習（中高 国語科）」からもダウンロードできますので、ご利用ください。

【提出書類の補足説明】

① 「更新講習受講申込書」【様式A】

教員免許状の更新の必要な方は、受講資格確認証明の欄に必ず所属長等より証明・押印（公印）を受けてください。顔写真も貼付してください。

② 「事前アンケート」【様式B】

受講内定者には、講習に関するご要望等の調査を行います。アンケート用紙には、教職歴に関する設問へのご回答の他、講習に対するご希望をお書きください。

③ 「講習料振込証明書貼付用紙」【様式C 左側部分】

様式D「講習料振込用紙」にて所定の受講料をお振込みいただき、その際発行されます「講習料振込証明書」（様式Dの「大学提出用」）を様式C「講習料振込証明書貼付用紙」に貼付してください。なお、「講習料振込領収書」（様式D 本人保管用）は大切に保管してください（申込後、同姓同名者の確認のため提示をお願いする場合があります）。

④ 「受講写真票」【様式C 右側部分】

③の様式Cの右側の「受講写真票」に、必要事項をご記入の上、「更新講習受講申込書」（様式A）に貼付したものと同一写真を、写真欄に貼付してお送りください。

◆◆個人情報の取り扱い◆◆

本学では、申し込み書類から取得した個人情報および講習実施上の過程で取得した個人情報については、①講習実施および履修認定に関わる業務、②教育委員会からの履修認定に関する照会以外に使用することはありません。

4. 受講料およびキャンセル等の扱い

(1) 各講座とも6,000円（各講座6時間）、相愛学園関係者は各講座5,000円

※相愛学園関係者とは、相愛大学、相愛女子大学および相愛女子短期大学の卒業生、または、相愛大学、相愛中学・高校に現在勤務されている方（非常勤講師を含む）を指します。

(2) キャンセル等、返金に関する扱い

止むを得ない事情が生じ、7月29日（月）17:00までにキャンセルされた場合には、受講料全額を返金いたします。ただし、本学に連絡し、承認を受けていることを条件とします。それ以降のキャンセルに関しては返金いたしかねますのでご注意ください。

5. 申し込みおよび問い合わせ先

相愛大学 教職課程合同研究室

住所：〒559-0033 大阪市住之江区南港中4-4-1

電話：06-6612-6242（直通） FAX：06-6612-6028

メール：m-kousyu@soai.ac.jp

Ⅱ 講座紹介

1. 講習日程・会場・定員等

- ① 日程・時間： 2019年8月6日（火）・7日（水）・8日（木）
各講座とも11：00～18：10（6時間）（50分間の昼休みがあります）。受付開始は10：30。
※台風等で延期する場合には、8月20日（火）に振り替えて実施いたします。
- ② 会場：相愛大学南港学舎（大阪メトロ南港ポートタウン線「ポートタウン東」駅より徒歩約5分）
- ③ 定員：各講座とも40名。
- ④ 受講料：各講座とも6,000円。相愛学園関係者は5,000円
- ⑤ 講習の修了認定・評価：各講座終了後、修了確認のため、筆記により評価を行います。合格基準に達した方について当該講習の修了認定がなされます。ただし、遅刻・早退については修了認定ができませんので、万全を期して受講下さいますようお願いいたします。

2. 講座内容

- ① 講習種別：今年度、本学において実施する講習は、講習種別では「**幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題に関する事項**」（**選択領域**）にあたります。免許更新に必要とされる選択領域の講習総時間数は18時間です（必修領域は6時間、選択必修領域は6時間）。本学の各講座は、この選択領域としてご利用いただけます。それぞれの講座は、評価（試験）の時間を入れて6時間で構成されており、3つの講座全部を受講していただくことも、1つないし2つを選択して受講いただくことも可能です。
- ② 対象：各講座とも、主として中学校・高等学校の国語科教員。
- ③ 各講座紹介

講座Ⅰ	和歌史の中の『百人一首』	講師：鈴木 徳男 川中 美津子
開催日	2019年8月6日（火）11：00～18：10	
講習内容	著名な『百人一首』をめぐって、成立の経緯、小倉色紙、古注釈書など享受の諸相、選者藤原定家の人物像や選歌意識などを研究史をふまえて解説します。教育の現場で活かせる古文学習の基礎的知見を学ぶだけでなく、古典の奥行きや広がりを感じていただけるものを思います。また、それにあわせて十二単衣の着付けを見学し、伝統文化の理解を深めます。	
評価	筆記試験	

鈴木 徳男 プロフィール

相愛大学人文学部教授（現職）。専門領域は中古・中世の文学、特に和歌文学の研究。主要著書に『俊頼髓脳の研究』（2006）、『続詞花和歌集新注』（2010）、『王朝歌合集』（共著・2018）、「定家の素性歌受容」（2012）などがある。

川中 美津子 プロフィール

相愛大学人間発達学部教授（現職）。専門分野は服飾美学・服飾文化史学、特にベル・エポック（20世紀初頭）の西洋のファッションを研究。近年は、現代ファッションの美的基準作りをファッション美学として提唱している。

講座Ⅱ	『古事記伝』を読む	講師：千葉 真也
開催日	2019年8月7日（水）11:00～18:10	
講習内容	室町時代まで、ほとんど研究が行われていなかった『古事記』に注目し、読み解いたのは度会延佳、賀茂真淵、本居宣長など、江戸時代の学者たちでした。特に本居宣長の『古事記伝』は、現在でも『古事記』研究にとって不可欠の書物であると評価されています。『古事記伝』の特徴である訓読や注釈における実証性を、『古事記伝』の総論と本文の注釈を通して具体的に確かめてゆきましょう。	
評価	筆記試験	

千葉 真也 プロフィール

相愛大学人文学部教授（現職）。本居宣長・賀茂真淵などの国学者を中心に研究している。今回のテーマに関する業績の主なものは、「『古事記伝』における『康熙字典』」、「『古事記伝』一之巻の成立について」、「『古事記伝』-注釈学の成果」である。

講座Ⅲ	古典研究の先達	講師：鈴木 徳男 千葉 真也
開催日	2019年8月8日（木）11:00～18:10	
講習内容	『万葉集』が『古今和歌集』以上に高く評価され、源実朝が藤原定家とともに鎌倉時代を代表する歌人と評価されるようになったのは明治時代でした。国文学史に与えた賀茂真淵や正岡子規の影響を紹介します。また、『枕草子』研究をライフワークにし、その旧蔵書を核として本学の「春曙文庫」が設立された田中重太郎、『王朝和歌史の研究』、『原典をめざして-古典文学のための書誌』などの著作があり、戦後の和歌研究をリードしてきた橋本不美男を取り上げます。	
評価	筆記試験	

鈴木 徳男 プロフィール

相愛大学人文学部教授（現職）。専門領域は中古・中世の和歌文学の研究。著書に『続詞花和歌集新注』（2010）、『王朝歌合集』（共著・2018）などがある。講座関連では「国文学者田中重太郎の『枕草子』研究」（2016）、『戦後和歌研究者列伝』（共著2006）などがある。

千葉 真也 プロフィール

相愛大学人文学部教授（現職）。本居宣長・賀茂真淵などの国学者を中心に研究している。今回のテーマに関する業績には、「賀茂真淵の本居宣長宛新出書簡について」、「国文学史の誕生」「本居宣長『玉あられ』と『賀茂翁家集』」などがある。

